

図書室通信

2023年1月
小松高校図書室 発行



今年も、冬休みに引き続き、貸出冊数を増やします。

3年生は、小論文や面接対策に向けて、参考になる本をたくさん読んでください。

1、2年生は、気になっている本やシリーズ本を一気に借りるチャンスです。

【期間】 1月16日（月）～2月28日（火）

【冊数】 5冊まで

【返却期限】 借りた日から 2週間後

*本を延滞している人は返却後に

日程
変更

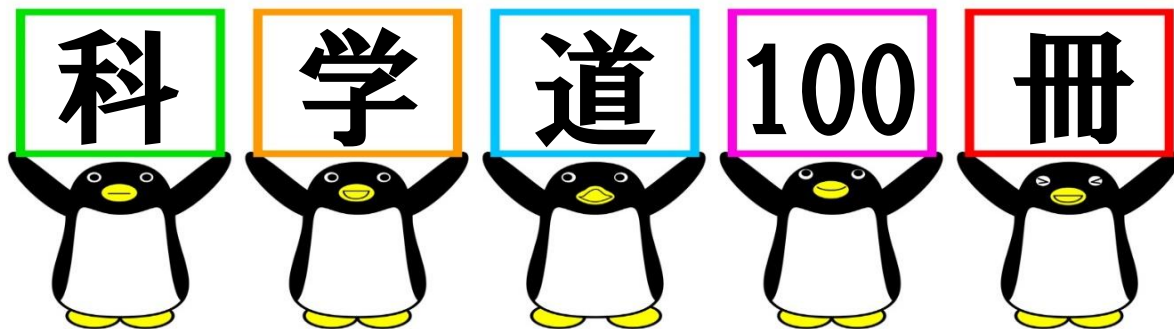
知的書評合戦
ビブリオバトル

日時：令和5年2月1日（水）

15:30～1時間程度

場所：図書室





今年も、「科学道100冊」の季節がやって来ました。理科学研究所が主催する「科学道100冊」プロジェクトは、「科学の楽しさを書籍を通じて伝える」事業で、専門書だけでなく、図鑑、小説、絵本などの様々なジャンルから選ばれています。その年の3つのテーマから選ばれた50冊と、時代を超えても読み継がれる良書としての「科学道クラシックス」50冊で構成されています。今年の3つのテーマは「科学史タイムトラベル」「情報の世紀」「光を追いかけて」です。

科学史タイムトラベル

- ◆ケミストリー世界史(大宮理)
- ◇食の歴史(ジャック・アタリ)
- ◆ガリレオの求職活動ニュートンの家計簿(佐藤満彦)
- ◇世界を変えた150の本(ブライアン・クレグ)
- ◆かけらが語る地球と人類138億年の大図鑑
(ミニ・ミュージアム)



情報の世紀

- ◆ぼくのエセモノをつくるには
(ヨシタケシンスケ)
- ◇僕とアリスの夏物語(谷口忠大)
- ◆QRコードの奇跡(小川進)
- ◇コンピュータ、どうやって作ったんですか?(川添愛)
- ◆世界を一枚の紙の上に(太田暁雄)

光を追いかけて

- ◆奇想天外な目と光のはなし(入倉隆)
- ◇稲妻と雷の図鑑(吉田智)
- ◆虹の図鑑(武田康男)
- ◇カメラとレンズのしくみがわかる光学入門(藤嶋昭)
- ◆はじめまして量子力学
(エドゥアール・アルタリーバ)